

## 裏高尾ハイキング 山行報告書

(山域) 裏高尾

(コース) 陣馬高原下～陣馬山～明王峠～景信山～小仏峠～小仏バス停

(日時) 2月7日(日曜日)

(天候) 晴れ

(参加者) CL: 内堀(記録)・小宮山

(山行タイム) 陣馬高原下 9:35～陣馬山 10:50～明王峠 11:30～景信山 12:30～  
小仏峠 13:40～小仏バス停 14:20

(山行報告)

千葉駅北口にて集合して首都高・中央道手前の八王子ICで降りて、高尾北口の駐車場に向かい、車を駐車させる。そこで出発準備している間に当初予定の8:12発バスに乗れなかった。八王子は前日の雪で道路事情が悪く遅くなったことも影響した。高尾駅北口発8:50発に乗り、夕焼け小焼けの里を過ぎると一面の雪景色となっていた。昨年と同じだ。陣馬高原下でスパッツを付け出発する。出遅れを取り戻すため、急ぎ足で林道(車道)を駆け抜けると、陣馬山登山口を発見。左に折れ登山道に向かう。ペースは緩むことなく次々と人を抜いていく。突然、先頭の小宮山さんのスピードが遅くなり、服を一枚脱ぎ汗を拭いた。その後も疲れたのか、スピード上がらない。雪も深くなり凍っている箇所が増えてきて、チョットした斜面でも滑り疲れが増してくる。滑りを堪えながら歩いている陣馬山に到着した。何時もの通り馬の像が迎えてくれた。回りは人ばかりで、人気の山であることが伺える。遠く丹沢方面を向けると富士山が私達を迎えてくれた。何時見ても美しいな。今日は一段と雪が付いているようである。今年一番の積雪のように思えた。軽く休憩を取り、この次のポイント景信山を目指す。1時間30分以内で着きたいと思い、歩き始めると、日陰斜面は相当雪が残っており、楽しいスノーハイキングである。明王峠に到着して一枚写真に収め、更に先を急ぐがここから、日当たりの良い尾根道は、雪が解け泥濘が少しずつ表れてくる。嫌だ靴が汚れると思いつつ、スピードを上げ更に進むと、景信山の直登コースと巻道コース分岐が表れる。直登コースを選び景信山を目指す。息を切らしながらようやく景信山に到着した。12:20頃である。予定通りと思い。昼食タイムに入る。ここから見る関東平野を良く見え、スカイツリーが本日も見えている。反対側は富士山と丹沢の山その眼下には相模湖が良く見える。昼食の後、この先進むか、悩む。この先は多分泥んこ道である。転んだら大変である。体中が泥んこ塗れである。とりあえず、小仏峠まで進む事を決め進むが、景信山からの下りは日当たり面のため、雪が解け登山道は泥濘とかし、進むにも怖い、泥は良く滑るもので体勢を整え下る。何とか小仏峠に着いた時には、靴・スパッツは泥だらけである。この先を進む勇気はない。あえなく敗退宣言。小仏バス停に方面に進む。この道路は比較的、泥濘がなく順調に進めた。何とか小仏バス停に到着したら、団体客に遭遇。水場があり靴とストックを洗い綺麗になる。団体客の体操が始まり、私達体操の輪の中に居て恥ずかしい。急いで外に出て難を逃れた。14:40のバスに乗って高尾駅北口に向かう。車に戻り、八王子方面に車を飛ばし、竜泉の湯で汗を流した。ここのお風呂は大きく、湯船・カラン何を取っても巨大であった。今度、こちら方面に来た時、また入りたい温泉である事は間違いなさそうである。750円 近場の山行でも登山・温泉はセットで行きたいと思ったこの頃でした。また、晴天とは有難いと思う、写真も美しく撮れ、心にも感動の一コマになった事は間違い無い。



以上